

令和 7 年度調布市文化財保護審議会（7 月～9 月分）について

第 2 回審議会

- 1 日時 令和 7 年 7 月 1 6 日（水） 午後 2 時～午後 4 時 1 5 分
- 2 場所 調布市文化会館たづくり 1 1 0 3 学習室
- 3 出席委員数 6 人
- 4 審議内容

(1) 「元三大師御神籤版木 一括」の文化財指定について

ただの御籤として捉えるのではなく、祈願寺という深大寺の性格を表す一資料として捉えた方がよいこと、指定内容については御籤の札を入れている箱が版木と同じ年代である場合、箱も含めた方がよいこと等の委員意見があった。

指定理由書（案）は、生駒委員が作成すること、御籤の札を入れていた箱だけでなく御籤に関連するものが他にないか調査することが確認された。

(2) 「飛田給薬師堂境内行人塚」の文化財説明板の設置・付替えについて

説明板の記載内容（「大往生」や「木食」の使用の是非、年号の統一等）に関する委員意見があり修正することが確認された。次回審議会においても、引き続き審議を進めていくことになった。また、市民が所有しているとされる発掘調査時の写真を調査するよう委員要望があった。

第 3 回審議会

- 1 日時 令和 7 年 9 月 3 日（水） 午後 2 時～午後 4 時 1 5 分
- 2 場所 調布市文化会館たづくり 1 2 0 1 会議室
- 3 出席委員数 5 人
- 4 審議内容

(1) 「元三大師御神籤版木 一括」の文化財指定について

指定理由書（案）を作成するに当たり、参考として、文京区の指定理由書を取り寄せることになった。また、年度末までに、指定理由書（案）をとりまとめることが確認された。

(2) 「飛田給薬師堂境内行人塚」の文化財説明板の設置・付替えについて

これまでの委員意見を反映した説明板の文面案を基に文言の整理（「宗教者」よりも「修行者」を使用したほうがよい等）を行った。また、薬師奉讃会にいくつかの点を聞き取り調査するよう委員要望があった。